

# 議案に対する各会派の賛否一覧（初議会・6月定例会）

（○は賛成、×は反対）

議案		議決結果	会派名 (平成27年6月30日現在)					日本共産党 3人
			創生 会 8人	誠友 会 5人	新和 会 4人	尾道未来 クラブ 3人	公明 党 3人	
条例の改正	尾道市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○
	非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○
補正予算	平成27年度尾道市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	平成27年度尾道市特別会計補正予算（港湾事業（第1号）／国民健康保険事業（第1号）／夜間救急診療所事業（第1号）／公共下水道事業（第1号）／介護保険事業（第1号）／救護施設事業（第1号）／特定環境保全公共下水道事業（第1号）／渡船事業（第1号）／後期高齢者医療事業（第1号））	原案可決	○	○	○	○	○	○
その他の議案	市道路線の認定について（高須107号線）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市道路線の認定について（高須108号線）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市道路線の認定について（尾道松江線側道木梨橋線）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市道路線の認定について（尾道松江線側道串ヶ谷橋線）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	市道路線の変更について（江奥11号線）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	工事請負契約の締結について（因瀬クリーンセンター基幹的設備改良工事）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	工事委託協定の締結について（尾道市公共下水道尾道市浄化センターの建設工事（B系水処理増設事業 機械・電気設備））	原案可決	○	○	○	○	○	○
	財産の取得について（水槽付消防ポンプ自動車）	原案可決	○	○	○	○	○	○
専決処分報告	専決処分報告及びこれが承認を求めることについて（平成26年度尾道市一般会計補正予算（第8号））	承認	○	○	○	○	○	○
	専決処分報告及びこれが承認を求めることについて（平成26年度尾道市国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号））	承認	○	○	○	○	○	×
	専決処分報告及びこれが承認を求めることについて（尾道市国民健康保険条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○
	専決処分報告及びこれが承認を求めることについて（尾道市税条例等の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○
人事	監査委員の選任につき同意を求めることについて（議案第84号）	同意	○	○	○	○	○	○
	教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	×
	監査委員の選任につき同意を求めることについて（議案第106号）	同意	○	○	○	○	○	○
	公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○
請願	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○
建議案	農業委員の推薦について	原案可決	○	○	○	○	○	○
	地方財政の充実・強化を求める意見書（案）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書（案）	否決	○	×	×	×	×	○
	働き過ぎの防止と良質な雇用の確立を求める意見書（案）	原案可決	○	×	×	○	×	○
	地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書（案）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	認知症への取り組みの充実強化に関する意見書（案）	原案可決	○	○	○	○	○	○
	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書（案）	原案可決	○	○	○	○	○	○

※紙面の都合上、議案名は一部省略して掲載しています。

# 各会派の抱負



## 創生会

会長 藤本 友行 宇根本 茂  
幹事長 飯田 照男 大崎 延次  
会計 岡野 斉也 田頭 敬康  
新田 賢慈  
巻幡 伸一

尾道市で生まれる子どもは、2010年1,058人、2040年630人、2060年350人と予測できます。

市民のために新しい価値観を作り直します！

1. 今までの制度、慣行、意識を見直す。
2. 子育て支援を厚くする。
3. 長時間労働をなくする。

## 誠友会

会長 佐藤 志行  
幹事長 吉和 宏  
会計 柿本 和彦  
高本 訓司  
二宮 仁

我々は市政改革を訴える保守系議員で構成する会派です。次の政治理念のもと、市民生活向上とさらなる市政発展に全力を注ぎます。

評論家ではなく、実践者として！

- 市民の皆さまの声を市政に届けます！
- 二元代表制のもと、議員の役割を明確にします。
- 研修や勉強会で能力を高めます。

誠友会は、尾道の未来を市民の皆さまと創りあげます！

## 新和会

会長 吉田 尚徳  
幹事長 宮地 寛行  
会計 山根 信行  
星野 光男

会派に新メンバーも加わり、新しい発想も取り入れながら行政に対して提案していきます。

少子高齢化の歯止めは効かず、経験した事のない時代が来ています。

尾道市の財政は厳しく、無駄を省き効率的な行政運営が求められる中、未来を担う子ども達や女性が住みやすいと思える施策を展開してまいります。

## 尾道未来クラブ

会長 前田 孝人  
会計 石森 啓司  
杉原孝一郎

議会は議案の審議・議決などで市長の市政運営を監視する役割を担い、市民の皆様にとって行政の仕事をしっかりチェックする必要があります。それが二元代表制の下における議員の最大の役目です。その点を踏まえ、行政に対しては是々非々、議案には市民目線で一件ごとに慎重に判断して、市民の皆様にご意見を伝えてまいります。

## 公明党

代表 福原 謙二  
会計 加納 康平  
荒川 京子

私たち、公明党尾道市議団3名は、どこまでも、「民衆主義」「現場第一主義」「草の根対話主義」に徹し、市民の皆様のために立ち、「大衆と共に」という立党精神を胸に、21世紀の尾道の発展、安心して暮らせるまちづくり、市民の皆様のご身近にいる議員として、誠実に行動してまいります。

## 市民連合

代表 檀上 正光  
副代表 城間 和行  
会計 山戸 重治

市民の皆さんと行政のパイプ役を果たし、だれもが安心して暮らせる尾道市を目指し、生活者・勤労者を大切にする政策の推進をはかり、公平で公正なわかりやすい市政を目指します。

豊かな自然を守り平和な未来を目指します。

議会活動では、開かれた議会、身近な議会に向けていっそう議会改革を進めます。

## 日本共産党

代表者 魚谷 悟  
会計 岡野 長寿  
寺本 真一

日本共産党市議団は、4月の選挙で引き続き3名の議席を確保することができました。

私どもは、市庁舎新築よりも国保料や介護保険料の引き下げ、子どもの医療費助成の拡充などの公約を掲げました。

今後も、公約実現に努め、行政のチェック機関として良いことには賛成、良くないことには反対を貫きます。